

## 6

## 有限会社中原農場、株式会社大分和郷

～令和6年10月3日(木)訪問～ 【中津市】



有限会社中原農場は、米・麦・大豆の土地利用型作物と、県のオリジナル品種であるベリーツをはじめとするいちごの施設園芸を展開しています。農家の高齢化により耕作できなくなった農地を引き受けるなど徐々に規模を拡大され、現在では延べ100ha以上を耕作する大規模経営体となっています。株式会社大分和郷は、ウイルスを通さない特殊な医療用フィルムを活用した安全・高品質な高糖度トマトを生産する施設として平成24年に設立され、2haの規模を有する大規模経営体として、地域に40名以上の雇用を生んでいます。

いずれも先進技術の導入に積極的に取り組み、品質・収量ともに産地を代表する経営体となっています。

懇談では、限られた人員の中で、効率的な経営を行うためには、再ほ場整備による農地のさらなる大区画化が必要であり、そのための取組を中津市と連携して進めていることをお聞きしました。また、現在は施設園芸で使用する二酸化炭素を灯油等を燃やして発生させていることを踏まえ、将来は都市部の工場から提供を受けるなどの「農工連携」についてもご提案をいただきました。

本県農業のさらなる発展に繋がる貴重なご意見をいただいたことに感謝を申し上げ、県としても、引き続き様々な形で支援していきたいとお伝えしました。



## 関連分野における県の施策(令和7年度)

☆事業名: おおいた園芸産地づくり支援事業

事業概要: 栽培施設整備など

予算額: 13億9,210万円(県補助1/4等)

☆事業名: 【特】園芸基幹品目生産拡大推進事業

事業概要: 企業等の円滑な参入や品目ごとの課題解決に向けた取組等を支援

予算額: 7,353万円(県補助1/3等)

☆事業名: 水田農業産地力強化対策事業

事業概要: 水田作物の生産・供給体制強化のため、麦・大豆の収量・品質の高位平準化に取り組むほか、高温に強い水稻品種への転換を支援

【特】麦・大豆の生産拡大に向けた大型・省力化機械等の導入への助成

予算額: 1億463万円(補助率1/2(県1/4、市町村1/4))

☆事業名: (公)農業農村整備事業

事業概要: 高収益作物導入に向けた排水対策工事等の水田畑地化へ取り組むほか、農地中間管理機構等により集積された農地の大区画化を実施

予算額: 109億8,458万円

(補助率92.5/100(国55/100、県27.5/100、市町村10/100))※6法指定地域の場合

※【特】は本県の課題を解決し、新しいおおいたを創りあげる「新しいおおいた共創枠」